



すくすく

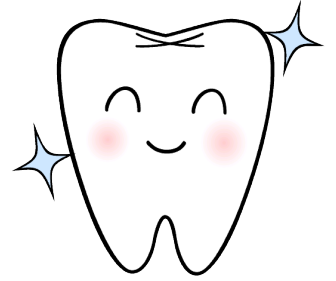
附属小学校生活部だより第2号



附属小学校
生活部だより第2号
令和4年5月31日

3年ぶりの歯みがき指導！

6月4日（むし歯予防デー）から6月10日までは「歯と口の健康週間」です。今年度の全国のスローガンは「いただきます 人生100年 歯と共に」です。ずっと美味しく自分の歯で食事したいですね。学校においては、歯ブラシチェックや歯みがきカレンダーの実施、児童保健委員会からポスターや放送による啓発などを計画しています。6月9日の歯科検診では、現在の自分の歯と口の状態を知り、日頃の歯と口の健康についての生活習慣を見直してほしいと思います。また、松山歯科衛生士専門学校の子学生さんによる「歯みがき指導」も、3年ぶりに実施する予定です。学生さんにはコロナ対策をしっかりと実習に臨んでもらうことはもちろん、子どもと距離が近くなる歯の染め出し等を省いた内容で指導してもらいます。コロナ禍で口の健康にも大きな影響が出ています。長びくマスク生活や人と接する機会の減少により、口呼吸になりやすかったり表情をつくる筋肉を動かす機会が減ったりしています。そのことで唾液の量が減り、口の中が乾燥しやすくなっていますか？また、在宅勤務やおうち時間が増えたことで、間食などの回数が増えて、むし歯になりやすくなってはいませんか？意識して口を動かしたり歯科医推薦のキシリトール入りのガムをかんだり、こまめにうがいをして口の中の乾燥を防いでいきましょう。



この週間を機会に、是非、ご家庭でも歯と口の健康について話題にし、お子さんの歯と口の健康づくりを見守っていただきたいと思います。
(養護教諭 藤田 奈美)

附属小をつくる、つなぐ、ファミリー活動

今年度も、ファミリー活動がスタートしました。附属小学校では、縦割り班活動のことを『ファミリー活動』と名付け、各組団で8つの班を編成し活動を行っています。ファミリー活動では、遊びや清掃、遠足など、一年を通して異学年で交流する活動がたくさんあります。

5月中旬には、1回目のファミリー遊びが行われました。事前に6年生が中心となって遊びを計画し、当日は教室や運動場に楽しそうな声が響いていました。ファミリー清掃も始まり、子どもたちは一生懸命に掃除に取り組んでいます。ただ、まだ1年生は掃除の仕方がよく分かっていないようで、上学年のお兄さん、お姉さんが優しく教えていました。そんな場面を微笑ましく眺めるとともに、「コロナ禍であっても、子どもたちが楽しく交流できるファミリー活動を模索していかなければならない」と思いを新たにしました。

片付けの際、ある6年生が雑巾をきれいに並べているところを見かけました。「さすが6年生だね。下学年の手本というか、格好いいな。」そう言うと、その6年生はこう言いました。「いや、僕らが1年生の時の6年生は、もっと格好よかったですよ。『僕もこんな6年生になるんだ』って憧れていました。」このファミリー活動の意義を感じた瞬間でした。子どもたちの中で、ファミリー活動がしっかりと根付き、価値あるものになっていること、また、ファミリー活動での学びが子どもたちの成長や未来の附属小につながっていること。異学年での交流はなかなか難しい昨今ですが、その教育的価値はかけがえのないものだと感じます。これからも子どもたちが生き生きと活動しのびていけるよう、創意工夫しながら活動していきたいと思っています。

(生活部 河野 幹大)

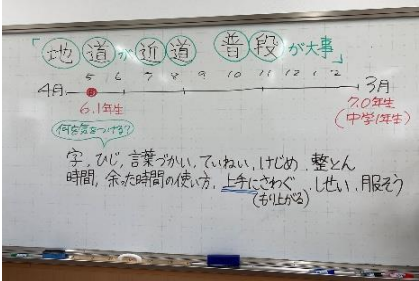


139回目の6年生（6年）

最高学年としてスタートし、はや2か月。4月に修学旅行、5月に運動会と、6年生にとって大切な行事が次々とやってくる中、子どもたち95名は、附属小学校のリーダーとして立派に活躍できるよう、毎日一生懸命活動しています。

今年度も、学年のテーマを漢字1文字に込めようという声上がり、各学級で話し合い、学年集会にて決定いたしました。139回目の6年生のテーマは「燎（かがりび）」です。「燎」とは、絶え間なく燃える火のこと。明るく美しく火が燃える様を表します。「附属小学校を明るく照らし続け、みんなの歩む道を熱く燃える火で導いていける6年生になろう！」という思いが込められています。「伝説を残したい！」と力強く語る子もいました。

現在、十分な感染対策を行った上で、1年生との交流やファミリー活動を行うことができます。「1年生の時に優しくお世話してくれた6年生のように、自分もなりたい」と、朝の片付け、給食の配膳、ファミリー清掃など、様々な場面で優しく1年生や下学年の子に接する姿は、とても温かく、頼もしく感じられます。普段の小さな頑張りをコツコツと積み上げることを大切に、最高学年として附属小学校をまとめていけるよう、この一年精一杯頑張っています。（6年部 和田 郁）



相談室より

早いもので新年度が始まってから約2か月経ちました。新しい勉強や新しい人との出会いなど色々な環境の変化があったと思います。新たな出会いの喜びがある一方で、心と体の疲れが見られ始める季節です。この時期の疲れは、4月に頑張ったからこそ起こるものだと思います。しんどさを言葉で表現するお子さまもいますが、小学生の間は特に頭痛、腹痛など身体の症状として現れることがとても多いため、いつもと様子が違うなど感じた場合にはサインとして捉え、声をかけていただけたらと思います。もし、お子さまのことで気になることがございましたら、一緒に考えさせていただきますのでお気軽にご相談ください。

6月の相談日
7日、14日、21日、28日（毎週火曜日） 13:00～17:00

-----（切り取り）-----

子どもたちの様子等で、気付かれたことやぜひ紹介したいことがありましたら、学級担任までご提出ください。